

12/22
月曜日
11:00~

星祭

人も星も天の巡りに合わせて動いています。
星祭では、悪い運気を良い運気に変えられるよう、星を供養し、除災延命を御祈願いたします。
お申込みの方には年齢とお名前入りのお守りを授与いたします。ご家族そろってのお申し込みをお待ちしております。

講金：2,000 円（お守り一体追加ごとに 500 円）

おまえだち じゅういちめん かんぜおんぼさつ 御前立十一面観世音菩薩御開扉

当山の秘仏、御前立十一面観音菩薩様を内陣にて参拝いただける貴重な機会です。間近でお姿を拝し、手を合わせることのできる、年に一度の特別な時間です。ぜひお参りください。



一面の内容が昨年の内容と同様のまま発刊してしまいました。
正しくはこちらの内容になります。
訂正してお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。

「理論と実践」

本堂部長 関口真允



先日、出先の移動で航空機を利用した際、機内トイレを待つ足の不自由な高齢者が着席して待機していました。その前には、おそらく小学校低学年程度の女兒が並び待機していました。女兒は高齢者に何かを察したのか、「おばあちゃん、先にどうぞ」と声をかけていました。高齢者は笑顔で「時間がかかるので先にどうぞ」と返答するやり取りを拝見し、何とも心温まる気持ちになりました。

さて、天台宗の根本経典『法華経』には「理解」よりも「信じて行ずる」ことが大切で最高の修行であるとされています。

人には頭で「理解していて実行できる」「理解しているが実行できない」あるいは「理解をしていない（知らない）ため実行できない」の3つのおおまかな

分類が存在すると考えられます。

歳を重ねた大人の場合、先ほどの機内での出来事に関して言えば、「理解していて実行できる」をしたいが、なかなか気恥ずかしく「理解しているが実行できない」になる人が多いと思います。それを幼い子供が実行していたことは非常に立派な行為であり、大人として見習いたいところでしょう。

頭で理解していても、実行できない方には一歩踏み出す勇気とはじめはほんの少しの意志で行動が変わるでしょう。そしていざ動き出せばそれが当たり前に変わる。言うは易し行うは難しですが、何より一歩踏み出す勇気が大事であります。

仏道においても、理論と実践を重視しており、理のみを追求しても頭でっかちになり、その理を心と体をもって体得する実践こそが重要であると考えられています。

『悪をなさず、善を行い、自ら心を清める。これが仏教の教え』という意味の七仏通戒偈（しちぶつつうかいげ）（諸悪莫作 衆善奉行 自浄其意 是諸仏教）について白樂天と道林禪師が問答する逸話にも「そんなこと3歳の子供でも知っていることです」と学識ある白樂天が問うと、禪師は「3歳の子供が知っていても、80歳の翁すら行うことは難しい」と答え、白樂天は言葉を失ったとあります。

また天台宗の修行において四種三昧のひとつに非行非坐三昧というのがあります。念仏を唱え続ける常行三昧や坐り続け修す常坐三昧などとは異なり、期間や手段を特に定めるわけではなく、生きている日常そのものが修行であるという考えです。

つまり日常の身の回りには自己を研鑽する機会は数多くあり、加えてその行動一つで周りの方を笑顔にし良い影響を与えることでしょう。

朝まいり会

12月1日~7日 午前8時~8時半 会費:500円也
皆様と一緒に「大聖歡喜天礼拝作法」を読誦いたします。毎日参加されなくても1週間のうちで、ご都合のよい日にご参加ください。

本堂煤払い

12月5日(金) 正午より
毎年恒例の煤払いを行います。毎年7日に行っておりますが、本年は日曜日にあたり多くの参拝者が訪れることを考慮し、12月5日に行います。午前中で閉堂致しますのでお参りは午前中にお済ませください。

写経の会

12月14日(日) 午前10時・午後1時 会費:500円也
お経を一文字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。

日曜勤行

12月14日(日) 午前9時 参加費無料
初心の方も気軽に参加いただけるお勤めの会です。

合同大般若法要

12月25日(木) 午前11時 法要料:5000円也
諸願成就の御礼として、皆さんとご一緒にお上げする法要です。

納めの法要

12月31日(水) 正午より
この一年のご加護を感謝し、本堂をはじめ、境内の各末社にお参り致します。

12月の坐禅の会は中止です

次の開催は年明け1月24日です。



ライブ配信のご案内

▶ 御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信を行っております。



皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。

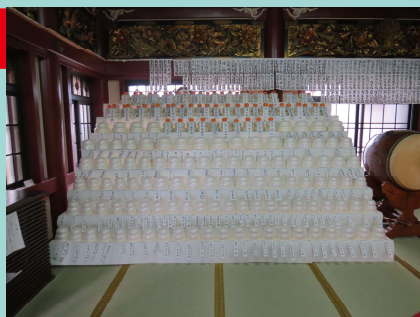
ご意見やご質問は ityou@matsuchiyama.jp までメールをお送りください。



令和七年正月行事案内

正月供物受付中

本堂ならびに境内各末社へのお供え物（お餅・お神酒など）を、寺務所にて受け付けております。
新年を迎えるにあたり、皆様のご厚志をお待ち申し上げます。



正月特別祈祷 【祈祷料：3,000 円也】

新年の無病息災・家内安全・開運招福を祈願いたします。
元日・二日・三日の三日間、午後 1 時・2 時・3 時の計 9 座を執行いたします。
年のはじめに、ご家族そろってご参列ください。



毘沙門天特別拝観 【1月20日頃まで】

内々陣左手にお祀りしております毘沙門天様を、正月期間中は特別に内陣にお遷しし、皆様にお参りいただけます。新年の福德招来を祈念し、ぜひこの機会にお参りください。



開運お屠蘇接待

三が日の午前 11 時から午後 3 時まで、本堂外陣にて信徒総代・世話人によるお屠蘇の接待を行います。
参拝をお済ませのあと、新年の無病息災を願いながら、どうぞお召し上がりください。



「大般若の転読」 水谷洸祐

用語

コラム

当山で行われております大般若法要には、どのような意味があるかご存じでしょうか。
大般若法要は、「大般若転読（だいはんにはんにてんどく）」といわれ、仏教の根本的な教えである

「般若」（悟りのための知恵）について説かれた六百巻にも及ぶ『大般若経』を扇のように広げながら一斉に経題等を称えるのが特徴的な法要です。

そもそも転読とは、「真読（しんどく）」という一つの経典を全て通読する代わりに、儀式として経題や経の主要な部分を素早くめくりながら読誦することをいいます。また、お経は巻物であったために、転読といわれています。

大般若経の転読は、僧侶が経本を一巻ずつ転読するたびに、「大般若波羅蜜多経巻第〇〇巻、唐ノ三蔵法師玄奘奉詔訳（とうのさんぞうほうしげんじょうぶしょうやく）」と大声で唱えながら転読が始まり、本堂内に並んだ僧侶が一斉に六百巻の経典を転読いたします。最後には「降伏一切大魔最勝成就（こうぶくいつさいだいましょうじょうじゅ）」と唱えながら経本で経机を強く叩きつけます。この作法は、「一切の災いや悪をとり除き、人々の願いを成就させる」という意味で一人一人の除災与樂を祈る意味があるのです。

当山では、聖天様にこの大般若の経文をお聞かせすることによって、聖天様をお喜ばせし、そのお力を一層偉大なものにしていただくために行っております。これを「倍増法楽・倍増威光」といいます。信者様ご自身の心願が成就したときの御礼と、聖天様からさらに大きなご加護を頂けますようにといった祈願を含んだ法要なのです。

今年も残すところわずかとなりました。この一年の出来事を振り返って頂きまして、聖天様のご加護を受けて平穩無事に過ごせましたといった感謝の気持ちを、合同大般若法要などを通じて、聖天様にお伝えしてみたいはいかがでしょうか。

「歓喜講」.....

あいにくの曇り空でしたが、歓喜講大祈禱会が行われました。迫力ある大般若転読作法が行われる中、お申込みの方のお名前が一人ずつ読み上げられました。

法要終了後には、信徒会館大広間にて住職による法話が行われ、皆様が熱心に耳を傾ける姿が見られました。また当日は富士山千年水(雫)様が参拝の皆様へ天然水が無料で配布され、多くの方々に喜ばれました。



「七五三(10月度)」

「お宮参り」

ご宝前にて行者より無病息災を祈念し、加持を授かりました。健やかなお成長をお祈り申し上げます。

七五三(10月度)



木村咲楽さん(3才)

お宮参



熊谷重花さん



方伊儀奏良さん

ご奉納

渡邊真知子様より地蔵堂の鰐口紐をご奉納いただきました。心より感謝申し上げます。



ご祈祷のご案内

聖天様独特の供養法である浴油供は、密教の中で最も深秘の法とされています。この供養法は聖天様のお力がより一層高められ、私どもが不可能と思われるような願い事でも、尊天様の不思議方便のお働きを得て、必ず成就させて頂けるのであります。
当山ではこの浴油祈祷を、毎朝開堂と同時に厳修しております。寺務所にて受け付けておりますので、お名前とお願いの内容、祈祷期間をお伝え下さい。
またご遠方の方やお急ぎの方は、お電話やお手紙でも受け付けております。どうぞお申込みください。

祈祷料

別座祈祷 壹万二千元(一週間)
浴油祈祷 四千元(一週間)
華水供 六百元(一日)

法要案内

当山では予約にて法要を行っております。寺務所にてお問い合わせください。

百味供養 法要料 八万円

沢山のお供物をお供えし、出仕の僧侶が声明をお唱えすることで、尊天さまに御礼の供養をいたします。

大般若法要 法要料 五万円

所願成就御礼の法要として、大般若経六百巻を転読いたします。

自動車加持 法要料 壹万円

当院にてお車のお加持をいたします。当日はお車にてお越しください。

